



Olga Pollatos 教授講演会

“Interoceptive abilities, changes induced by interventions and the relationship to alexithymia”

Olga Pollatos教授(独・Ulm大学)の来日に伴い、下記の通り、講演会を開催致します。Pollatos教授は、これまでに感情と身体に関する生理心理学・認知神経科学研究に従事され、数多くの先駆的な論文の出版によって、この分野の第一人者として広く知られています。

本講演会では、内受容感覚と身体的自己や感情認識能力の関係性についてお話頂きます。内受容感覚への介入研究(TMS, tDCS, マインドフルネスなど)についてもご紹介くださる予定です。

参加登録は不要ですので、ご興味のある方は、是非ご参加ください。

日時: 2018年10月10日 (水) 18:30～19:30

場所: 慶應義塾大学 三田キャンパス 南校舎 422番教室

<https://www.keio.ac.jp/ja/maps/mita.html>

上記のページにあるキャンパスマップ6番の建物です。

- 事前申込み・参加費は不要です
- 講演は英語で行われます

後援

文科省科研費 新学術領域研究「意志動力学（ウィルダイナミクス）の創成と推進」
日本学術振興会 科研費 基盤研究 (B)

問い合わせ先: 慶應義塾大学文学部 心理学専攻 寺澤悠理
terasawa@flet.keio.ac.jp